

廃棄物資源循環学会(JSMCWM)関西支部 主催

## 技術セミナー・施設見学会開催案内

### 「廃棄物の不法投棄と不適正埋立地に対する原状回復の取り組み」

わが国では、年間約 1800 万トンの廃棄物が最終処分(=廃棄物の埋立)されています。廃棄物の適正処理を図り、生活環境の保全と経済の健全な発展に寄与するために様々な方策がとられている一方で、残念ながら不法投棄等、不適正処理された事案が報告されています。一旦、不法投棄などの不適正処理がなされると、生活環境に悪影響を及ぼすばかりでなく原状回復が困難なものになります。最終処分場を適正に管理するとともに、周辺環境を保全し、環境と経済が調和した資源循環型社会の構築が求められます。

今回の技術セミナー・施設見学会は、「廃棄物の不法投棄と不適正埋立地に対する原状回復の取り組み」をテーマとしました。技術セミナーでは、廃棄物と土壌汚染、産業廃棄物不法投棄等の原状回復支援について、最新のトピックスをご講演いただきます。また、不適正処理された最終処分場の原状回復対策工事の具体例として、滋賀県栗東市の「旧産業廃棄物最終処分場」における適正化処理工事の見学を企画しました。

科学的、専門的知見を深めるだけでなく、地域住民とともに問題解決に取り組む事例について考える機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時 : 平成 27 年 11 月 20 日(金) 10:00~18:00 頃 (9:30 より受付を開始します。)
- 場 所 :
1. 講 演 学校法人常翔学園大阪センター301・302 教室(大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ3階)
  2. 見 学 旧産業廃棄物最終処分場(滋賀県栗東市小野)
- 主 催 : 廃棄物資源循環学会 関西支部
- 定 員 : 80 人 (先着順)
- 参加費 : 学会会員 2,000 円、非会員 3,000 円
- プログラム :
- 9:30~ 9:55 受付(学校法人常翔学園大阪センター301 教室前)
- 10:00~10:05 開会挨拶
- 10:05~11:00 講演①「**廃棄物処分場ならびに不適正埋立地における地盤工学上の課題**」  
講師 京都大学大学院地球環境学堂 社会基盤親和技術論分野 教授 勝見 武氏
- 11:00~11:55 講演②「**産業廃棄物の不法投棄等に対する原状回復支援と財団の取り組み**」  
講師 産業廃棄物処理事業振興財団 適正処理・不法投棄対策部 部長 山脇 敦氏
- 11:55~12:00 見学概要説明
- 12:00~12:05 閉会挨拶
- 12:05~13:00 昼食(会場周辺で各自お取りください)
- 13:00(厳守) 集合場所:大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ西側
- 13:05 バスにて移動
- 14:00~16:30 滋賀県栗東市旧産業廃棄物安定型最終処分場不適正処分事案  
(産廃特措法に基づく特定支障除去等事業)  
二次対策工事 見学 (廃棄物土掘削工事、選別処理施設、情報公開室 等)
- 16:30 現地出発
- 18:00 頃 大阪到着(道路事情により時間が前後します。)

申込み方法：住所、氏名、連絡先(電話番号、E-mail アドレスなど)、廃棄物資源循環学会会員(会員種別(正会員、賛助会員)、会員番号)・非会員の区分とともに、**11月13日(金)までに**E-mail、ファックス、もしくはハガキにて下記までお申込み下さい。E-mail、ファックス、もしくはハガキの到着にて、受付番号をお送り致します。

申込み先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1 大阪大学大学院工学研究科  
環境・エネルギー工学専攻 生物圏環境工学領域 気付  
廃棄物資源循環学会関西支部「技術セミナー・施設見学会」係(担当 惣田 訓)  
Tel 06-6879-7673 Fax 06-6879-7675 E-mail : gseminar2015@see.eng.osaka-u.ac.jp

◆ 講演場所案内 ◆



◆ バス集合場所案内 ◆

周辺拡大図



**バス集合場所 (13:00 集合) 時間厳守!**  
大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ西側車道

関西支部では、電子メールでより早くセミナー開催情報をお知らせしています。  
ご希望の会員は、メールアドレスのメーリングリストへの登録(会員台帳変更届を事務局まで提出)をお願いします。